



よ坊さんだより

▼55▲

妊娠中は、お口のトラブルが増えるのをご存じですか？ つわりやホルモンバランスの変化が主な原因ですが、むし歯になりやすくなったり、歯ぐきも出血や腫れを起しがひどい時期は、どうしてもブラッシングを怠りがちになり、通常よりもむし歯や歯肉炎などの症状が悪化するに注意です。

実は、妊娠中に歯周病が

ところが、特に妊娠初期では胎児への影響もあり、痛みや腫れがあっても鎮痛剤や抗生物質などの服用に慎重にならざるを得ません。また歯科麻酔が可能などうかなど、不安をもっておられる方もいるでしょう。しかし、症状が重症とな

妊娠中の歯のトラブル

おいて出産後にまとめて歯科治療すればいい、というのは危険な考えです。やはり悪い所があればなんらかの治療を受ける必要があります。

った場合、お母さんにかかると負担はかなり大きくなってしまう。このようなトラブルを避けるためにも、やはり毎日のブラッシングは欠かせないようにしてください。

（京都府歯科医師会広報
室委員 谷口広樹）

*「よ坊さん」は日本歯科医師会のイメージキャラクターです。